

第3回小金井市子ども・子育て会議 子どもの権利部会

日時：令和6年7月10日（水）午前10時30分～

場所：前原暫定集会施設A会議室

次 第

1 開会

2 議題

- (1) 子どもオンブズパーソンに係る指標及び子どもの意見表明権を確保する仕組みづくりについて
- (2) その他

3 閉会

【配布資料】

- ・子ども・子育て会議における「子どもオンブズパーソン」の設置後の実施状況及び子どもの意見表明権を確保する仕組みづくりに対する意見について（資料1）

（参考資料）

- ・意見提案シート（参考資料1）

子ども・子育て会議における「子どもオンブズパーソン」の設置後の実施状況及び
子どもの意見表明権を確保する仕組みづくりに対する意見について

1 「子どもオンブズパーソン」の設置後の実施状況

(1) 「のびゆくこどもプラン 小金井」における参考指標（案）

権利部会案	子ども・子育て会議における意見
市民や子どもの認知度の向上 大人〇〇%、子ども〇〇%	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利が侵害されていると思うか ・子どものWell-beingが向上しているか

(2) 子どもオンブズパーソン活動に関するモニタリング評価

権利部会案	子ども・子育て会議における意見
自己評価を原則とする。活動内容については、小金井市子どもオンブズパーソン設置条例第13条の規定に基づき、毎年度市長に報告するとともに、活動報告会において市民に公表する。また、子ども・子育て会議においても報告の場を設けることとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・評価とは良い・悪いを判断するのではなく、どのような状況にあるかを明らかにすることが大切 ・自己評価を行う際に、相談できる人がいても良いと思う

2 子どもの意見表明権を確保する仕組みづくりについて

権利部会案	子ども・子育て会議における意見
<p>(1) 子どもが意見をいうだけで終わるのではなく、自分の意見をもって議論し、議論したことが実現までつながるような仕組みが必要。また、合わせて議論を支援する人材の養成も大切。</p> <p>(2) 表立って意見が言いづらい人の意見を聞くための仕組みについても検討していくことが必要。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議論の際に、子どもの意見を引き出す人、言語化できる人が必要 ・ファシリテーターは大人でなく子ども自身がやってもいいかもしれない ・大人と対等な立場で議論できることが必要 ・安心して安全に意見を言える手段が一番意見を集めやすい ・大人が子どもの権利を正しく理解することが必要

意見・提案シート

◆小金井市子ども・子育て会議 子どもの権利部会の検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、児童青少年課にご提出ください。提出いただいたものは、後日委員に配布します。

学校の子どもたちに子どもオングススポーツのことを知ってもらう活動についての意見が、あかついていまして、このまま継続すべきことだと思っています。
なぜなら「子どもの権利」について知らない学校の先生たちも、このように絶対好みのチャンスだからです。また川西市のことを喜ぶ先生がご説明されていまして、「子どもの声を聞いていかなかった」ということが一番問題だったというのを委員の方々はご理解いただきたいと思います。
また年次報告会も昨年以上に市民との対話的時間を十分に取っていただくべきだと思います。

提出日 2024年 6 月 19 日

氏名 阿部寛子

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

※公序良俗に反する内容や個人情報に関する内容等の場合、配布しません。

(送付先)

小金井市子ども家庭部児童青少年課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先：042-387-9847

FAX：042-383-6577 E-mail：s050699@koganei-shi.jp